

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 社会福祉課

担当名:

内線:

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B6	再犯防止推進事業費		一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	再犯防止推進事業費	
事業期間	平成30年度～	根拠法令	再犯の防止等の推進に関する法律第8条、第24条		宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保		
					分野施策	020415 生活の安心支援		
1 事業概要			5 事業説明					
再犯防止対策を推進するため、県の再犯防止推進計画策定協議会を設置するとともに刑事司法関係機関と地域の社会資源をつなぐネットワークの構築やモデル事業を実施する。			(1) 事業内容					
(1) 再犯防止計画策定協議会の設置・運営 △704千円 協議会開催回数等が当初見込みを下回ったことによる減			ア 再犯防止計画策定協議会の設置・運営 1,516千円 県の再犯防止推進計画策定協議会設置に伴う事務費					
(2) 支援ネットワーク体制の整備 △1,420千円 国庫委託金が当初見込額を下回ったことによる減			イ 支援ネットワーク体制の整備 9,500千円 再犯防止推進体制を整備し、関係行政機関と支援の担い手からなるネットワークを構築するとともに、モデル事業を実施する。					
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業計画					
(1) (県10/10)			ア 協議会 6回開催					
(2) (国10/10)			イ 庁内会議 3回開催					
3 地方財政措置の状況			(3) 事業効果					
なし			刑務所出所者等の自立支援を行うことで、再犯を防ぎ安全安心な社会づくりに繋げる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			(4) 県民・民間活力・職員のマンパワー活用、他団体との連携状況					
9,500千円×1.0人=9,500千円			出所者等への住宅確保、就労、自立支援に取り組むNPOや企業等を活用し、モデル事業を展開					
			(5) 補正要求の概要					
			(1) 協議会開催回数等が当初見込みを下回ったことによる減額。					
			(2) 国庫委託金が当初見込額を下回ったことによる減額。					
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,124	国庫支出金					△704	8,892
現計額	11,016						1,516	